

車両諸元計測施設に関する
調査表記入マニュアル

[E100] 車両計測基本

この調査表は、車両諸元計測施設に関する基本的データを登録するためのものである。

1. 一般的注意事項

(1) データは次の単位で作成する。

- 路線毎とする。
- 車両諸元計測施設毎とする。 注)

注) 車両諸元計測施設が直轄国道沿いがない場合及び移動式等の場合においては、(Q)、(R) 距離標の記入にあたっては、対象とする路線の起点または終点の距離標などを記入する等担当部署との協議の上データの作成を行う。この場合、備考欄等を利用しコメントを残す。

(2) 車両諸元計測施設に関する計測施設の設備内容については、「E101車両計測設備」にて作成する。

(3) 車両諸元計測施設に関する写真図面類については「E102車両計測図面類」にて作成する。

(4) 車両諸元計測施設に関する補修履歴については「E103車両計測補修歴」にて作成する。

2. 記入事項

- (1) 工事番号
- (2) 工事区分C
- (3) 施設対応番号
- (C) 地整C
- (D) 事務所C
- (E) 出張所C
- (F) 路線
- (G) 現旧区分C
- (H) 整理番号1
- (I) 整理番号2
- (J) 整理番号3

(N) 補助番号

上記 (1)、(2)、(3)、(C)、(D)、(E)、(F)、(G)、(H)、(I)、(J)、(N) の記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル(共通編)」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(P) 名称

該当する車両諸元計測施設の名称を、10文字以内の日本語(漢字、ひらがな、カタカナ、及び英数字)で記入する。名称がない場合は、設置箇所の地先名等を記入する。

(Q) 百米標 (km)

該当する車両諸元計測施設の設置位置の距離標(百米標)を記入する。記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル(共通編)」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(R) 距離 (m)

該当する車両諸元計測施設の設置位置の距離標(百米標)からの距離を記入する。記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル(共通編)」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(U) 施設完成年度

施設が完成した年度を記入する。(年は和暦を記入)

年号コードについては、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル(共通編)」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(記入例) 昭和61年 ———> $\frac{361}{\uparrow}$
年号コード(3:昭和)

(V) 施設改修年度：◆

施設を改修した年度を記入する。(年は和暦を記入)

年号コードについては、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル(共通編)」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。施設の改修がなされていない場合は「*」を記入する。

(記入例) 平成5年 ———> $\frac{405}{\uparrow}$
年号コード(4:平成)

(W) 完成年月：◆

該当する車両諸元計測施設が完成した年月を記入する。(年は西暦年で記入)

(記入例) 1983年8月 ———> 198308

(X) 上り下り区分C

上り・下り区分について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
上下線共通	0
上り線	1
下り線	2

(Z) 所在地

該当する区間の車両諸元計測施設の所在地（字番地まで）について、30文字以内の日本語で記入する。なお、移動式の場合は保管している所在地を記入する。

(AA) 設置箇所C

設置箇所について、該当するコードを記入する。なお、移動式の場合は「その他」とし、備考欄を利用し保管場所等を明記する。

区 分	コード
路端（道路端）	1 1
車道部	1 2
自動車等駐車場内	1 3
休憩施設内	1 4
チェーン着脱場	1 5
車両諸元計測施設内	1 6
その他	9 9

(AC) 用地面積（㎡）

車両諸元計測施設の用地面積を記入する。（移動式等の場合は「*」を記入する）

(AD) 建物面積（㎡）

車両諸元計測施設の建物面積（床のべ面積）を記入する。（移動式等の場合は「*」を記入する）

(AE) 照明設備C

(AG) 取締用カメラC

(AI) 記録装置C

(AK) その他付帯施設C

(AM) 車両総重量有無C

(AO) 車両重量計有無C

(AQ) 軸重計有無C

(AS) 車両高計有無C

(AU) 車両長計有無C

(AW) その他計測項目有無C

上記 (AE) ~ (AW) については、計測施設の項目の有無について該当するコードを記入する。

区 分	コード
無 し	0
有 り	1

(AY) 対象計測重量

該当施設の対象計測重量を、15文字以内の日本語で記入する。

(AZ) 最高計量限度

該当施設の最高計量限度を、15文字以内の日本語で記入する。

(BA) 敷地所有者名

施設の敷地についてその所有者名を、15文字以内の日本語で記入する。(移動式等の場合は‘*’を記入する)

(BB) 関連付属施設

施設内に関連付属施設があればその施設名を、15文字以内の日本語で記入する。(移動式等の場合は‘*’を記入する)

(BC) 備考

特記事項があれば50文字以内の日本語で記入する。

(BD) 市区町村C : ◆

該当する区間の市区町村名のコードを記入する。使用するコードは「全国市町村要覧」を参照し、「都道府県市区町村コード」を記入する。

(記入例) 茨城県鹿島郡旭村の場合 ——> コード: 08401
(検査数字は含まない)

[E101] 車両計測設備

この調査表は、車両諸元計測施設の設備内容に関するデータを登録するためのものである。

1. 一般的注意事項

データは次の単位で作成する。

- 「E100車両計測基本」の作成単位毎とする。
- 計測機種別毎とする。

2. 記入事項

(1) 工事番号

(2) 工事区分C

(3) 施設対応番号

(C) 地整C

(D) 事務所C

(E) 出張所C

(F) 路線

(G) 現旧区分C

(G-1) 現旧区分

(H) 整理番号1

(I) 整理番号2

上記(1)、(2)、(3)、(C)、(D)、(E)、(F)、(G)、(G-1)、(H)、(I)の記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル(共通編)」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(P) 計測機種別

計測機の種別を、10文字以内の日本語で記入する。

(Q) 設置年月

計測機が設置された年月を記入する。(年は西暦年で記入)

(記入例) 1982年10月 ——> 198210

(R) 型式

計測機の型式（メーカー及び型番）を、20文字以内のカタカナ、英数字で記入する。

(S) 台数

計測機の台数を記入する。

[E103] 車両計測補修歴

この調査表は、車両諸元計測施設の補修履歴等に関するデータを登録するためのものである。

1. 一般的注意事項

データは次の単位で作成する。

- 「E100車両計測基本」の作成単位毎とする。
- 補修が行われた毎とする。

2. 記入事項

(1) 工事番号

(2) 工事区分C

(3) 施設対応番号

(C) 地整C

(D) 事務所C

(E) 出張所C

(F) 路線

(G) 現旧区分C

(G-1) 現旧区分

(H) 整理番号1

(I) 整理番号2

上記(1)、(2)、(3)、(C)、(D)、(E)、(F)、(G)、(G-1)、(H)、(I)の記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル(共通編) §1. 共通注意事項」を参照のこと。

(P) 補修年月

補修を行った年月を記入する。(年は西暦年で記入)

(記入例) 1985年10月 ——> 198510

(Q) 補修内容C

補修内容について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
軸重計の補修	1 1
〃 の取替え	1 2
車重計の補修	1 3
〃 の取替え	1 4
車高計の補修	1 5
〃 の取替え	1 6
敷地内舗装打替え	1 7
建物（家屋）の修復	1 8
建物塗装塗替え	1 9
その他	9 9

(S) 備考

損傷原因等について50文字以内の日本語で記入する。

道路施設基本データ作成対象項目一覧表

1/2

E100：車両計測（基本諸元）

項目名	入力書式		CSV作成対象	
	データ表現	単位	全国版 SYOGEN	中国版 SYOGEN_0
工事番号	半角16文字			○
工事区分C	半角1文字			○
施設対応番号	半角16文字			○
地整C	半角2文字			○
事務所C	半角2文字			○
出張所C	半角2文字			○
路線	9999		○	○
現旧区分C	半角1文字		○	○
整理番号1	半角8文字		○	○
整理番号2	半角4文字		○	○
整理番号3	半角4文字		○	○
補助番号	半角2文字		○	○
名称	全角10文字			○
百米標	999.9	k m	○	○
距離	9999	m	○	○
施設完成年度	999	和暦		○
施設改修年度	999	和暦	○	○
完成年月	199901	西暦	○	○
上り下り区分C	半角1文字			○
所在地	全角30文字			○
設置箇所C	半角2文字			○
用地面積	9999	m ²		○
建物面積	9999	m ²		○
照明設備C	半角1文字			○
取締用カメラC	半角1文字			○
記録装置C	半角1文字			○
その他付帯施設C	半角1文字			○
車両総重量有無C	半角1文字			○
車両重量計有無C	半角1文字			○
軸重計有無C	半角1文字			○
車両高計有無C	半角1文字			○
車両長計有無C	半角1文字			○
その他計測項目有無C	半角1文字			○
対象計測重量	全角15文字			○
最高計量限度	全角15文字			○
敷地所有者名	全角15文字			○

※データ部記入内容詳細については、別途「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル」参照

道路施設基本データ作成対象項目一覧表

E100：車両計測（基本諸元）

項目名	入力書式		CSV作成対象	
	データ表現	単位	全国版 SYOGEN	中国版 SYOGEN_0
関連附属施設	全角15文字			○
備考	全角50文字			○
市区町村C	半角5文字		○	○

道路施設基本データ作成対象項目一覧表

1/1

E101：車両計測（設備）

項目名	入力書式		CSV作成対象	
	データ表現	単位	全国版 SYOGEN	中国版 SYOGEN_0
工事番号	半角16文字			○
工事区分C	半角1文字			○
施設対応番号	半角16文字			○
地整C	半角2文字			○
事務所C	半角2文字			○
出張所C	半角2文字			○
路線	9999			○
現旧区分C	半角1文字			○
現旧区分	全角2文字			○
整理番号1	半角8文字			○
整理番号2	半角4文字			○
計測機種別	全角10文字			○
設置年月	199901	西暦		○
型式	半角40文字			○
台数	99			○

※データ部記入内容詳細については、別途「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル」参照

道路施設基本データ作成対象項目一覧表

1/1

E103：車両計測（補修歴）

項目名	入力書式		CSV作成対象	
	データ表現	単位	全国版 SYOGEN	中国版 SYOGEN_0
工事番号	半角16文字			○
工事区分C	半角1文字			○
施設対応番号	半角16文字			○
地整C	半角2文字			○
事務所C	半角2文字			○
出張所C	半角2文字			○
路線	9999			○
現旧区分C	半角1文字			○
現旧区分	全角2文字			○
整理番号1	半角8文字			○
整理番号2	半角4文字			○
補修年月	199901	西暦		○
補修内容C	半角2文字			○
備考	全角50文字			○

※データ部記入内容詳細については、別途「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル」参照